



家庭学習の手引き



家庭学習のすすめ

- 学力を伸ばすには、学校での学習とあわせて、継続した家庭学習が必要です。
- 家庭学習が習慣となるとことで、学力・学ぶ力が高まります。
- 9年間（小学1年生～中学3年生）を見通して、学習を続けましょう。

家庭学習を始める前に

1. 生活習慣を大切に！

早寝・早起き・朝ご飯、テレビやゲームは時間とルールを決めよう

2. 集中できる環境で！

テレビは消して、机の上を整理、正しい姿勢と正しい文字で積極的に漢字を使おう

3. 時間を決めて！

毎日の家庭学習の時間を決めよう。

家 族 の 協 力 が 大 切 で す ！

さあ！始めよう！

- まずは、**宿題を確実に！**・・・しっかりと、丁寧に、気持ちもすっきり！
- そして、**復習を続ける！**・・・復習を続けると、驚くほど力がつきます！！
- さいごは、**自分の思いを大切に！**
 - ・・・「もっと知りたい！」「やってみたい！」を大切に
自分にとって、よい学習方法を考え
いろいろな学習にチャレンジしよう！

家庭学習の時間（めやす）



小学1・2年生	20～30分
小学3・4年生	40～50分
小学5～中学1年生	60～80分
中学2・3年生	120分以上

「継続は力なり！」（つづけることで、ちからがつきます！）
続けること、毎日の積み重ねが、大きな力と自信に！

【中学2・3年生】家庭学習のヒント

○生活リズムを整え、家庭学習の時間の確保を！

【時間の目安】

120分

以上

年 名前

目 標

- ・受験勉強は、1・2年の学習内容の復習も。
- ・「復習」と「今の学習」をバランスよく。
- ・進路の目標を明確に、具体的な計画を立て、取組を進めよう。

あなたにおすすめ

家庭学習の例

★国語★

- ① 授業ノート・プリントを見直しながら教科書を読み込む。
- ② ワークの問題をとく。
- ③ 長文（要約）のポイントは、キーワードを用いて端的に書くこと。

★社会★

- ① 重要語句（教科書の太字、板書の色文字）などを、別ノートに語句と説明をまとめる。
- ② 説明⇄語句どちらからでもできるようにする。
- ③ 覚えたり、理解したりしたことを、ワークや問題集で確かめる。

★数学★

- ① 学習した範囲のワークを解く。
- ② 学校で解いた教科書の問題をもう一度解く。
- ③ 他のワークの問題を解く。

★理科★

- ① 授業ファイル、授業プリント、教科書を見直し、何度も復習。（授業内容はその日のうちに復習）
- ② 重要な単語を覚えて、説明できるようになる。
- ③ できれば、他の問題集にも挑戦しよう。

★英語★

- ① 声を出して、教科書の本文をスラスラ読めるように練習する。
- ② 習った文法を使って、自分の立場で英文を書いてみよう。
- ③ ワークの問題を解く。

◇保護者の方へ◇

- ・将来の目標を明確にしないと、具体的な計画は立てられません。ご家庭で、しっかりと将来について話し合ってください。
- ・毎日の家庭学習の時間を確保するためには、決まった時刻の起床・食事・就寝が大切です。生活リズムを整えるために、ご家庭のご協力をお願いします。
- ・この用紙はHPにもあります。細かく目標を定めるやり方もあります。ご活用下さい。